



やさしさと思いやりで笑顔がいっぱい

文責 校長 中島 由広

人権学習会をおこないました

12月4日から12月10日の人権週間の取組として、山里小では「人権学習会」をリモートで行いました。6年 Y.S さんの臨機応変な司会進行（もう一人の司会である6年 E.W さんは欠席でした。練習ではばっちりできていただけに、残念です）で、会はスムーズに進みました。

「はじめの言葉」を担当した5年 S.M さんは、自分がしているサッカーでの一場面を例に出しながら、「お互いが認め合って励まし合えたら、学校はもっと楽しくなる。認め合う心をみんな

で育てていきましょう。」と話してくれました。全校で「友達になるために」を歌う場面では、5年の M.Y さんが、素敵な手話を披露しました。

「おわりの言葉」担当の6年 K.T さんは、「人権は家族や友達、先生方など、周りの人の支えがないと守られない。毎日支えてくれる人に感謝し、自分自身も周りの人の人権を守っていくことができるようにしたい。」と力強く

述べました。

その後、各学級で「ジェンダー」について、発達段階に応じて学習し、人権についての意識を高めました。また、他にも「人権標語」に取り組んだり、学級ごとに「人権宣言」を考えたりして、さらに人権について深く考えていくこととしています。

人権というと、何か難しいことのように感じますが、「みんなと仲良くするために人権意識を高める」という切り口で子どもたちに浸透させていければと思います。

校長室が明るくなりました！



この写真は、校長室の入り口の扉と、会議用の机の上を写したものです。月曜日に出勤したらこのようにとても賑やかなクリスマス＆お正月仕様の飾り付けがしてありました。聞けば、運営委員会のメンバーが飾り付けをしてくれたとのこと。普段はうす暗い校長室が、一気に明るく華やかになりました。同時に執務する私の気持ちもパッと明るくなったのは言うまでもありません。飾り付けをしてくれたみなさん、あ

りがとう。これで気持ちよく年末年始が迎えられそうです！